


様式第2号（第9条関係）

会議録

会議の名称	ふじみ野市文化振興審議会令和5年度第4回会議			
開催日時	令和5年12月26日（火） 開会時刻 午後4時00分 閉会時刻 午後6時00分			
開催場所	ふじみ野市役所本庁舎A501・502会議室			
出席した者の氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
	会長	伊藤 裕夫	副会長	進藤美奈子
	委員	渡辺 行野	委員	古田土勝市
	委員	福田眞智子	委員	小林葉津子
	委員	小林 浩	委員	尾澤 景子
	委員	田中 義則		
会議の議題	1 令和6年度文化芸術企画提案型委託事業及び文化芸術活動未来応援事業について 2 上福岡西公民館のあり方について 3 その他			
会議の公開又は非公開の別	公開			
会議の非公開の理由				
傍聴人の数	0人			
会議の内容	別紙のとおり			
会議資料	別添のとおり			
事務局	市民活動推進部 文化・スポーツ振興課 （説明員） ふじみ野市立文化施設指定管理者 日本環境マネジメント株式会社 宮澤常務			
議事の確定	確定年月日	令和5年12月 日		
	記名押印又は署名	役職名 会長 伊藤 裕夫 		

(会議の経過)

発言者	議題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
事務局	あいさつ 議事1 令和6年度文化芸術企画提案型委託事業及び文化芸術活動未来応援事業について
事務局	資料に基づき説明
伊藤会長	第3回の会議を反映させ、事務局で案を作成いただいた。まずはホール活用事業について、ふじみ野市文化協会として枠を1つ設け、公募の2枠においてもチャレンジ・ハイレベルの区分を無くすなど、第3回会議の案に比べ応募しやすい形となっている。文化協会の枠に関しては、永久にということではなく適宜見直すものである。改めて気になった点などがあればお聞きしたい。
小林（葉） 委員	枠を設けずとも、厳正に審査した結果として文化協会の事業が採択されることも考えられるが、初めから文化協会として枠があるのはどうなのか。
事務局	会長のお話のとおり永久に枠を担保するものではないが、文化協会が発足したことで、これまで舞台に立つ機会の無かった団体へチャンスを与える必要があると考えている。令和6年度に枠を設け、文化協会としてその枠をどのように活かしていくかを見ていきたいと考えている。
小林（浩） 委員	文化協会の理事会としても、1枠ありきということに対しては様々な意見があったが、1つ枠をいただくことで、1つの団体で大きな事業が出来なくとも、各団体をつないで企画を作り上げるという形での実施や、普段文化活動に関わる機会の少ないご高齢の方や小さなお子さんも参加できる文化協会ならではの事業にチャレンジさせていただけることはありがたい。文化協会内でもぜひ取り組んでみようと賛同をいただいている。文化協会として企画内容を十分考慮した上で、この枠をお受けさせていただきたいと考えている。

発言者	議題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
小林（葉） 委員	文化協会への1枠について、最初から枠があるという状態では成長を促しにくいのではと考える。切磋琢磨し、努力しながら活動している方々が市内にはたくさんおり、申請の結果通らない可能性もあるがチャレンジする、ということも貴重な経験になる。先程の意見は、ただ優しい事業となると成長に結びつきにくいのでは、という感覚で申し上げた。
伊藤会長	公募として2枠、公募と関係なく文化協会へ1枠を設ける。この1枠は、これまで応募できなかった団体の成長を促す、それを文化協会が責任を持って進めていくという意味での枠として考える。今後、成長した団体が単独で公募にチャレンジすることも考えられる。自信のある会員は公募に手を挙げて良い。それが難しい団体は文化協会内でアドバイスを受ける、他の団体とコラボをする方法が考えられる。公募にせよ文化協会枠にせよ、厳正に審査をすることでしっかりした企画を選定することで進めていきたい。
福田委員	新たに立ち上がった文化協会に対して大きな期待をしている。市の文化振興を進める核になってほしい。様々な取組を実施いただく中で、新たな発見も期待できる。文化協会の1枠に対してはそういったことに期待したい。
尾澤委員	この枠は、文化協会の企画が成長していき公募枠と遜色ないクオリティになっていけば無くなることもある、という認識でよいか。
伊藤会長	その通りである。あくまで当面の間、という形である。
事務局	文化協会として、1月にはある程度、企画を練っていくという話を伺っている。文化協会ならではの企画となることを期待している。
伊藤会長	アートに触れようプロジェクト、街中に音色が響くプロジェクトについては第3回会議での案からかなり条件が緩和された。文化協会枠については2枠から1枠に減らす形で、文化協会に

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<p>頑張っしてほしいという内容になっている。</p> <p>公募枠は令和5年度の6件から5件に変わる。</p>
伊藤会長	<p>第3回会議において、あまり枠を多く設けると文化協会としてかなりの負担になるという話をした。今回は1枠ということで、文化協会内で協力し企画を進めていってほしい。</p> <p>また、未来応援事業について、第3回会議では活動期間の要件が1年以上3年未満だったが、今回の案では上限が5年に変わり、ある程度実績を作りつつある団体も手を挙げられる内容となっている。また年齢についても20歳以上となっているが、代表者が20歳以上であれば学生でも応募ができるようになっているという内容。</p>
小林（浩） 委員	<p>本年度より音楽家協会では、産業文化センターにおいて月1回定期的に開催するマンスリーコンサートを実施しているが、出来高制のような形となっており、お客さんが入らないと出演者の謝礼に影響してくる。街中で気軽に音楽に触れることができる企画として継続していきたい。</p>
進藤副会長	<p>マンスリーコンサートについては、文化協会から予算的なサポートを受ける方向になりそうである。音楽家のために、しっかり謝礼を確保した上で実施し、活動を継続できる環境を作っていきたい。</p>
伊藤会長	<p>未来応援事業に関してご意見はあるか。</p>
古田土委員	<p>未来応援事業とホール活用プロジェクトで上限額が大きく違うが、内容的にどういう部分が異なるのか。</p>
進藤副会長	<p>未来応援事業について、1日のみで単発的に実施する企画に対しての補助だけでなく、先程話挙げたマンスリーコンサートのような年間を通して実施するものに対しても補助があると成長支援につながるのでは。</p>
伊藤会長	<p>団体が育っていくためには継続することも重要である。次年度</p>

発言者	議題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
尾澤委員	以降どのように事業内容を設定するか検討していきたい。 音楽もアートも、継続的に実施することで周囲に認知されていく。
伊藤会長	本年度はコロナ禍が明け、そして新しい文化施設ができたこともあり、事業の見直しをする丁度良いタイミングである。この内容で実施しながら、改善すべき点はしっかりと見直していきたい。
内田館長・事務局	議事2 上福岡西公民館のあり方について 資料に基づき説明
事務局	上福岡西公民館を文化施設として位置づけ、ハード面の整備やソフト事業の展開について、どのように実施していくことが望ましいか。文化・スポーツ振興課が文化施設として実施していくのか、あるいは教育分野が担っていくのか、ということについてご意見を伺いたい。
内田館長	整備の方向性として、西公民館が上福岡駅やその西側の商業エリアに近いという他の2館には無い立地条件を持っており、それらを活用した整備・運用がなされるようなコンセプトがあればと考えている。また本施設は市の中央に位置する施設であり、東西2館をつなぐ役割も持たせることができるのではないかと考えている。機能面だけでなく、コンセプトも含めてご意見を伺いたい。
伊藤会長	令和5年6月以降に各委員会で議論され、教育委員会にて方針が決定された。議論の前にまずは事務局の説明について質問等があれば伺いたい。
尾澤委員 事務局	改修の規模はどの程度か。内部の構造まで変わるのか。 ステラ・イースト多目的棟と同様に骨組みを残して改修するた

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
伊藤会長	<p>め、設備は全て入れ替え、部屋の大きさは変えられない。</p> <p>ステラ・イースト、ウエストと並ぶ施設として、求められる機能を果たすためにどんな事業が必要か。ハード面では建て替えではなく改修ということで制限があるため、まずはソフト面でどういったことができるのかについて議論したい。</p> <p>ここで指定管理者に伺いたい。イーストでは様々な団体が活動しており、ウエストはホール・図書館がある。2館を運営していく中でどのような課題があるか。</p>
文化施設指定管理者	<p>グループ会社で他自治体の公民館を管理しているが、公民館の中に文化施設が入る場合、一つの建物の中に文化施設と公民館の2つの受付ができる場合がほとんどである。今後の展開として、幅広い年代が参加できる定期的な講座や企画を検討しているが、ふじみ野市では市民のサークル活動が数・種類ともかなり多く、ここで継続的に講座やセミナー等を実施し、貸室を長く使用してしまうことでかえって利用する方々の枠が減ってしまう懸念もあるため、今後施設の稼働状況を踏まえ、効果的な講座の実施方法を検討している。</p>
伊藤会長	<p>田中委員はどうお考えか。</p>
田中委員	<p>ウエストについては、体感で今までの半分も使えていない。西公民館の場合、地域住民主体で活動してきた経緯もあるため、イーストやウエストのように今までの公民館としての使い方ができなくなるのは良くないと考える。ウエストは開館したばかりでこれからどう運用されていくかだが、多くの子ども達が図書館を利用して勉強している姿は今までは見られなかった光景である。</p>
伊藤会長	<p>文化施設の1つとして考えるのか、あるいは公民館としてイースト、ウエストでカバーできない部分に特化していくのか。様々な意見があるだろうが、今回は結論というよりまずご意見を伺いたい。</p>
福田委員	<p>西公民館は地域密着型で利用者として入りやすい施設である。</p>

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
古田土委員	<p>駅が近いという利点を生かし、仕事終わりに1時間でも行ってみたいと思える活動が展開され、若い世代や中間層も含め幅広い世代が集まる開けた施設になることを期待したい。</p>
渡辺委員	<p>最近地下ホールを見たがかなり老朽化している様子だった。ほかの2施設はかなり洒落たデザインになっているが、西公民館は差別化という意味で、今までの姿を残してもよいのではと考える。</p>
進藤副会長	<p>公民館の役割は非常に重要であると考えている。イースト、ウェストはその地域の人たちが集まる施設だが、西公民館は駅に近いこともあり両地域をつなぐ拠点になれる。公民館でしかできないこともあり、これまで行ってきたことを大事にして2館とは違った特色を出していきながら両地域をつなぐ役割を持たせてもよいのではと考えている。</p>
内田館長	<p>西公民館の存在を知ったのは市に住み始めて10年以上経ってからであった。地域の高齢者が大勢集まっていて、様々な活動で賑わっていることに驚いた。最近オペラのリハーサルで使用したが、多く的人数が収容でき、かつ都内から来る人にとってあのアクセスの良さはとても良い。イースト、ウェストに無い特色を出して行ってほしい。公民館としての機能を残すことは良しとして、若者をターゲットにするにあたり「公民館」という名称についてどう考えるか。ネーミングの検討が必要ではと考える。</p>
小林（葉）	<p>公民館は社会教育施設であり、利用の範囲が文化施設に比べ狭くなってしまふ。委員の皆様のお話のとおり、使いづらさは若者が集まらない要因の1つである。イースト、ウェストは文化施設という位置付けだが、これまでやってきたことに加え様々な活動ができる施設というコンセプトがある。公民館がやってきたことを包含する施設である以上、様々なことができなければ取り残されてしまふ。ネーミングについても、大規模改修が1つのタイミングであると考えている。</p>
小林（葉）	<p>以前、西公民館で日本語を学ぶ外国人を対象に料理教室を実施</p>

発言者	議題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
委員	<p>した。多くの人が集まったが、来た理由を伺うと「駅から近いから」という声が多かった。市民の利便性も大切だが、外からも行きやすく、魅力を感じることができる施設になれば良いと考える。</p>
小林（浩） 委員	<p>立地の良さは大きな魅力であり、それを活かした運営が必要と考える。また、ホールが地下にあることは防音として大きな意味があり、うまく活かせればと考える。西公民館でも学生がロビーで自習をしているが、話を聞くと「家ではなかなか勉強ができない」という声が多く、規模を拡大するまではいかなくとも、広いフリースペースがあると良い。西公民館はサークルの方々としても行きやすい施設であるため、部屋数を増やすことも一つの方法と考える。西公民館で活動をスタートし成長していった団体も多く、種まきの施設でもあると考えている。生涯学習、社会教育、文化振興という機能を前面に打ち出した役割を果たしてほしい。ちなみにネーミングについて、都内では「地域文化創造館」という名前が使われている施設がある。</p>
尾澤委員	<p>これまでの話にあるとおり、駅や商業エリアに近いことが利点であるが、駐車場のスペースは限られているため、イーストやウェストのようになるのは難しく、独自の路線を模索する必要があると考えている。2施設で実施している事業を紹介する機能やカフェ等の気軽に立ち寄れる機能など、新しく入ってくる人を受け入れやすい施設になると良いと考えている。また公民館の魅せ方としては、他自治体の例も参考に考えても良いのではないかと。</p>
田中委員	<p>公民館は市内小中学校や自治会とのつながりが強い。この点はイーストやウェストには無く、公民館ならではの特色である。また現状、西公民館は高齢者の利用が多いが、階段が急であり、改修で良くなることを期待する。</p>
伊藤会長	<p>公民館は地域の人々をつなげる役割を持っていた。現在は公民館が無くなってしまった地域もある。新しいお祭りを創るなど地域の交流の輪を作っていく動きがある中で、改めて公民館の役割を考えていく必要がある。名称も含め、従来のものにこだ</p>

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<p>わりすぎると前に進めなくなってしまう。公民館が、新しい担い手たちの様々な活動が作られる拠点になれば良い。</p> <p>この件については、今回の議論だけでまとめるのは難しい。事務局で整理した上で教育委員会とも検討し、審議会として最終的に何をしてほしいのかを示してほしい。</p> <p>今回の議論で、施設を改修すること自体は問題ないと認識した。施設の機能や役割、名称について、今後様々なご意見をいただき、実施していく事業についても従来のもの、新しいものを取り入れながら進めていければと考える。</p>
	<p>議事 3 その他</p>
事務局	<p>資料に基づき説明</p> <p>ステラ・イーストホール棟に関するご意見があれば1月末までをお願いしたい。</p>
古田土委員	<p>ウェストでは2階の客席から出た際に目の前に図書館があり、ホールのホワイエという印象が薄く少し残念であった。</p>
福田委員	<p>以前の施設には練習室があったが、今回はそういった場所は無くなるか。</p>
事務局	<p>ロビーを活用しご利用いただく。</p>
伊藤会長	<p>図面を見る限り、ウェストより市民利用が増えそうに見える。</p>
田中委員	<p>このホールの客席も、通路は片側のみか。</p>
事務局	<p>客席の両側に通路を確保しようとするすると30席ほど減らさざるを得ない状況であり、客席数を確保することとなった。</p> <p>閉会</p>

